

水銀条約について考える会（第2回）アンケート集計結果概要

1. アンケート実施概要

- ・実施日 平成24年10月13日（土）
- ・出席者数 約80名
- ・回収数 13枚

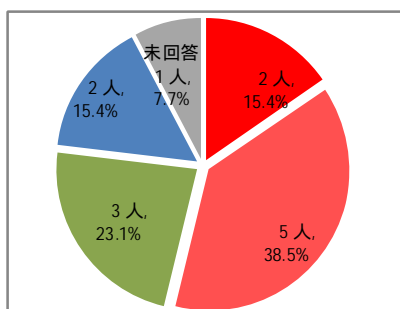
2. アンケート結果概要

本日の環境省・熊本県・水俣市の説明は分かりやすかったですか？

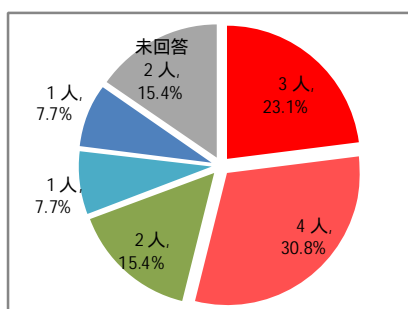
【回答選択肢】

とても分かりやすい 分かりやすい どちらともいえない 分かりにくかった 全く分からなかった

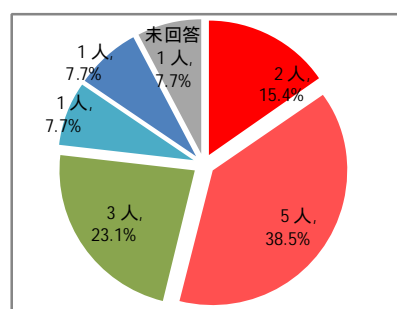
（環境省）



（熊本県）



（水俣市）



本会についての主な感想や水銀条約等についての主な御意見

- ・早口で聞き逃すこともある。言葉ははっきりもう少しゆっくり喋って欲しい。
- ・まだ、水俣病の問題を残しており、被害者のことをどうするのか。
- ・「水俣」の名を冠することには慎重であって欲しい。
- ・本会の参加者や被害者の意見を取り入れるべき。
- ・特措法に関する異議申し立ても含め「水俣病の教訓」としてまとめるべき。
- ・日本がかつて水銀を使わざるを得なかった理由を明確にしたうえで議論しなければ、条約として効果がでるか不安。
- ・問題は条約の中身。（教訓の発信など）良い面ばかりを考えるべきではない。
- ・「環境首都水俣」の取組に期待している。
- ・水俣市の説明は今からやることばかり。今後十分に検討し、具体性を持たせて欲しい。
- ・本当にうまくいくのか。国、県、市の言うとおりでうまくいっていたら水俣はずばらしい街になっているはずなのに、その実感がない。

（参考）アンケート回答者について

住所 水俣市... 7名 天草市... 2名 出水市... 1名 その他... 3名
性別 男性... 10名 女性... 2名 未記入... 1名
年齢 70以上... 3名 60代... 2名 50代... 4名 40代... 1名 30代... 1名
職業 会社員... 2名 自営業... 2名 主婦... 1名 その他... 6名 未記入... 2名